

第四十六回帝國議會 衆議院 競馬法案委員會會議錄(速記)第一二回

會議

大正十二年三月八日午後一時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 廣岡宇一郎君

理事 日野 辰次君

理事 事佐々木平次郎君

理事 平出喜三郎君

八田 宗吉君

丸山 嵯峨一郎君

陣 軍吉君

正木 照藏君

森下 龜太郎君

中島 鵬六君

山本清三郎君

梅田 潔君

齋藤巳三郎君

東 武君

大島實太郎君

若尾 幾造君

濱治君

陸軍中將 渡邊爲太郎君

競馬法案(政府提出)

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

廣岡委員長 是ヨリ開會致シマス、御諮リヲシマスガ、

革新俱樂部ノ齋藤君ガマダ見エラレマセズ、二回マデ開會

ノコトヲ傳ヘタ次第アリマスルガ、此儘進行致シテ御異議

アリマセヌカ

〔異議ナシ(贊成)ト呼フ者アリ〕

廣岡委員長 ソレデハ比儘進行致シマス、本案ノ質問ハ

終了致シテ居リマス、討論ガアレバ直ニ討論ニ移リマス

八田委員 私ハ政府ノ提案サレタ本競馬法案ニ對シ

テ、贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス、本開期モ最早剩ス所僅

ニナリマシタ、此場合ニ於テ政府ガ此大法案ヲ出サル、ニ至

リマシタコトニ付キマシテ、其事情ハ大ニ諒トスル所デアリマ

スガ、今後貴族院方面ニ於ケル狀況ガ、如何ニ此案ヲ取扱

フカト云フコトニ付キマシテ、頗ル心配ニ堪ヘザル次第デア

リマスカラ、各委員ニ於キマシテ反對ノ御意見ガ無イト分リ

切テ居ル程、贊成ノ意ヲ表シテ居ラル、ト認メマスケレド

モ、一應簡單ニ贊成ノ趣意ヲ述ベテ置キマス、此產馬地ノ

方カラ申シマス、近來馬ヲ生産スルコトガ飼料ガ非常ニ

高ク、人夫賃ガ非常ニ高イ、サウシテ販賣スルニ當テ其生

産費ヲ償フタケノ價ニ達シテ居ラナイト云フコトガ、非常ニ

生産地ノ最モ遺憾トスル所デアリマス、ソレガ爲ニ生産ハ年

當デアルト云フコトナラバ、生産者ガ喜ンデ馬ヲ飼育スルコトニナテ参リマス、ドウシテモ馬ノ價ヲ相當ニ高メルト云フコトガ、産業上カラ申シマシテモ、國防上カラ申シマシテモ必要デアリマス、産業上カラ馬ガ農家ニ無カルベカラズト云フコトハ、私ガ啞々ノ辯ヲ費ス必要ガナイノデアリマス、馬無クンバ厩肥ヲ得ル能ハズシテ、金肥ヲ買ハザルベカラズ、金肥ヲ買ハバ農家ニ負擔ヲ生ズル、今日農村ノ困憊ノ原因ハ、要スルニ畜産飼育ニ對シテカヲ入レズ結果ガ其一ツデアル、而シテ其原因ハ生産ガ相當ノ價格ニ達シテ居ラヌカラデアリマスカラ、馬ノ價ヲ適當ニ高メシムルコトガ一番必要ナ問題デアリマス、之レ無クンバ馬ヲ飼育シナイ、軍事界カラ申シマシテモ陸軍ガ心配シテ居リマスガ、是ハ考ヘテ見マスト、此馬匹獎勵ノ意味ニ於キマシテ、徹底的ニ獎勵法ヲ講ジナカッタ結果デアルト私ハ斷言スル、之ガ爲ニ政府ハ、會テ明治三十九年ニ競馬法ヲ制定シマシテ、一箇年間實行シテ、其弊害ノ甚ダシキニ懲リテ四十一年ニ之ヲ廢止シマシタ、現今行ハレテ居ル競馬法ノ如キハ本當ノ申譯的ノ競馬法デアリマスカラ、全ク今日ノ產馬界ノ振ハザル狀態故アルコト察スルノデアリマス、斯様ナ狀態ニ在リマスカラ、此產馬界ノ輿論ヲ以テ政府ニ對シマシテ、年々議會ヲ通シテ要望スル請願數ト云フモノガ澤山アツテ、數フルニ堪ヘヌ次第デアリマス、此議會ニ於キマシテモ建議案トナテ幾回カ現レテ、終始衆議院ニ於テハ滿場一致可決サレテ居ル次第デアリマス、私ハ此東北地方ノ馬産ノ狀況ヨリ、産業上ヨリ、國防上ヨリ憂慮措ク能ハズ、第四十一議會ニ於キマシテ馬政調査委員ヲ設置シテ、此問題ヲ解決スルコトヲ提案ヲ致シマシタ、幸ニシテ原内閣ノ答ル、所トナテ、サウシテ馬政委員會ガ設置サル、コトニナリマシタ、大正八年五月カラ委員會ガ設置サレテ、貴衆兩院議員ノ各產馬ニ關シテ知識經驗ヲ有スル者ヲ網羅シテ、三十名ノ委員ヲ以テ正副委員長ヲ選ンデ、陸軍大臣ノ諮問ニ應ジ、又馬政ニ關スル事項ヲ調査審議スルニ至テ、其決定シマシタ斷案ハ、國防上産業上ヨリ競馬法ヲ實行スル外ナイト云フコトニナリマシタ、之ヲ簡單ニ申シマス、斯ウ云フ意味デアタ、馬匹ノ能力ノ向上、馬匹ノ生産ヲ増加スルノハ國防上ノ急務ニ屬スルカラシテ、其獎勵ノ一方法トシテハ競馬法ヲ制定シ、極メテ嚴密ナル監督ノ下ニ馬券ノ發行ヲ許ス、是ハ歐米諸國ノ實際ト我が馬産界ノ現狀ニ照シテ事情已ムヲ得ザルモノト認ム、但シ實施時機ハ之ヲ廟議ニ待ツト云フコトニ答申致シマシタノデア

アリマス、斯様ナ次第ヲ國防上ニ關スル數字等ニ關シテハ、事軍機ニ關シマスノデ妥ニ申上ゲルコトハ出來ヌノデアリマスガ、歐洲各國ニ於テハ馬券ヲ實行シテ居ラザル國ナキ狀態デアル、又我國ノ今日ノ馬産ノ年々減少シテ行ク狀況ニ照シテ見テ、能力ノ向上ヲ圖リ、優良馬匹ノ増殖ヲ圖ルニハ、ドウシテモ競馬法ヲ實施スル外ハナイト云フ斷案ニナテ

參ッ、斯様ナ次第デアリマシテ、漸ク此所ニ到達致シマシテ政府ハ見ル所アツテ時期ヲ此場合ト定メラレタコトハ、馬産界カラ考ヘテ、適當ナル時期デアルト考ヘル、一面陸軍ノ軍縮ノ結果馬ノ減リツ、アル時ニ當テ、生産スルタケノ價ノ無イ時ニ當テ、馬ヲ拂下ゲルコトハ一万五千、買上ゲル馬數ハ七千頭ニ減ラシ、買上ゲルヨリハ拂出ス方ヲ澤山出スト云フコトニナテ來マスカラ、馬産界ハ實ニ大ナル危機ニ瀕シテ居ル、馬ヲ飼育スルヲ厭フト云フ狀態ニナテ居ル今日デアリマス、此時ニ當テ競馬法ヲ制定シテ馬産界ヲ賑ハスコトガナカクナラバ、誰カ馬ヲ飼養スル者アランヤト云フコトニナルノデアリマス、馬ガ無ケレバ戰爭ハ出來ナイノデアリマス、空中飛行機自動車等ノ新兵器ハアルケレドモ、馬ハ、寧ロ益、必要ニナテ來タト云フコトハ、先日政府委員ノ明ニ言明サレタコトデアツテ、既ニ御承知ニナテ居リマス、一日モ缺クベカラザル國防上カラ見テ重大ナル施設ニ、政府ハ躊躇遠巡スベキ次第デアナイト思ヒマス、況ヤ嚴密ナル監督ノ下ニト云フ吾々馬政委員會ノ答申ヲ嚴守サレテ、競馬法ノ提案ニ對シテ逐條ニ審議シテ見ルト、嚴密ナル監督ノ下ニ實施サレルモノト認メマス、是ハ競馬界カラ申シマス、頗ル不滿ナル狀態デアルト信ジマス、本當ノ能力ヲ調ヘル爲ニハ、此法案デハ不十分ニ相違ナイト思ヒマス、併ナガラ嚴密ナル監督モアルコトデアリマスカラ、此法文ハ是デ其點ニモ考ヘラレタモノト考ヘマシテ、私ハ政府提案ニ對シテ大ニ贊成ヲ表スル者デアリマス、願クバ滿場一致ヲ以テ此委員會デ可決シ、貴族院ニ於テモ國家ノ國防上カラ、産業上カラ缺クベカラザル問題ノ解決ニ向テハ、確ニ躊躇ナク贊成セラレルモノト信ジマス、就キマシテハ、諸君ノ大ナル聲援ヲ與ヘラレテ、サウシテ本會議ヲモ通過センコトヲ希望致シマス、簡單ニ贊成ノ意思ヲ表明致シマス

正木委員 私モ本案ニ贊成致シマス、尤モ條項ニ付テ議論シマスレバ多少ノ説モゴザイマスケレドモ、先ヅ議會モ餘リ日モ殘シテ居ラヌコトデアリマスカラ、其邊ハ此處ハ餘リ議論ヲ致シマセズ、大體贊成致シマス、今八田君ノ御説ノ通

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

第五類第十八號

大正十二年三月八日

競馬法案委員會會議錄 第二回

リニ、ドウモ産馬獎勵ノ爲ニハ、矢張競馬ガ直接ニハナラヌカモ知ラヌケレドモ、唯一ノ有效ノ手段ト考ヘル、殊ニ私ハ斯ウ云フ事ヲ考ヘテ居ル、馬ハ牛ナド、違テ餘程蠻性的ノモノデアル競馬ノ流行ハ一面ニ於テ日本ノ士氣ヲ喚起スルト云フカ、青年ノ氣性ヲ自ラ活潑ナラシムル、斯ウ效力ガアル一面ニハ博奕根性ヲ養フト云フコトモ言ヒマスケレドモ、一面ニ於テハ馬ヲ駈ケサセマス元氣ニナル、斯ウ云フ意味ガ澤山アル、即チ歐羅巴等ニ於テ女マデモ乗テ居ルノハ、サウ云フ點カラ來ルト思フ、此點カラ極メテ國民ノ元氣ヲ振作スル上ニ於テモ、競馬ヲヤルト云フコトハ效力ガアルト思ヒマス、唯、私ハ本案ニ付テ希望ヲ述ベテ置キマスガ、此間質問致シマシタ通り、今ノヤウナ方法ニ依ルト、大分俱樂部ノ收入ガ殖エテ來ルサウスルト又俱樂部ノ中ニ色々ナ弊害ガ生ジテ來ルコトヲ虞レル、是ハ致府ニ於テモ十分御注意下サテ、餘タ金ハ第九條ニアル所ノ馬匹獎勵ニ關スル方ニ汎ク行涉ルヤウニ、十分ニ御留意ヲ願ヒタイ、モウ一ツハ今ノ所ハ十一箇所俱樂部ガアル、其外ニハ餘リ許サナイト云フヤウナ御方針ニ承テケレドモ、是モ斯ウ云フ制限ヲセズニ、唯唯博奕ノ爲メ——博奕ト云フコトモナイケドレモ、本當ノ面白半分ニヤルト云フヤウナコトデナクシテ、産馬地方ニ於テハ矢張大變必要ナ事デアル、丁度私ノ方ニモ石川縣ノ方ノ人ガアリマスガ、石川縣アタリモドウカ通ッたら俱樂部ヲ設ケルヤウニ許可シテ欲シト云フ居リマス、私ハ淡路ノ國デアリマスガ、大キナ馬場ハ無イケレドモ、矢張是等モ許シテ賞フト、實際ヲ言フト馬産地ニ於テハ大變獎勵ニナル、ソレニ付テ或ハ一哩以上ノ馬場デナケレバナラヌト云フヤウナ六ヶシイコトヲ言ハズニ、地方ニ相當シタ方法ニ依テ、餘リ昔ノヤウニ彼處ニモ此處ニモアルト云フヤウナ博奕場ノヤウニ拵ヘテイケマセヌガ、産馬地ニ於テハ相當ノ條件ヲ以テ、許可サレルヤウナ御方針ヲ御執リ下サルコトヲ希望シマス、此二點ヲ希望トシテ本案ニ贊成致シマス

○佐々木委員 此競馬法ノ取締法ニ付テハ、政府ノ御說明ニ依ッテ贊成ヲ致シマス、尙ホ此案ニ付テハ、我が庚申俱樂部ニ於テハ一致贊成ヲ致スコトニナシテ、其理由ニ付テハ何レ本會ニ於テ俱樂部ヲ代表シテ森下君ニ依ッテ贊成ノ意見ヲ申述ベルコトニ相成リマス、此段申上ゲテ置キマス

○廣岡委員長 他ニ御發言ハ無イモノト認メマス、之ヲ以テ討論ハ終結致シマシタ、別ニ採決ハ致シマセヌデモ、滿場一致御異議ナイモノト認メテ原案ヲ可決致シマス(拍手)原案ハ可決サレマシタカラ、之ヲ以テ委員會ハ終了致シマス

午後二時一分散會